

町民の意見を聞くとか町をよくするために、議員がいるのであり、12人というのが最低ラインだと理解します。

○反対

そもそも議会というのは、町長が提案した案件を否決ができ、町長の不信任ができるほどの「権限」があります。

そんな大事な議会を、「人数を減らせばよい」と安直な考え方、「どこかの方が言ったから民意を反映しなければ」というような理由で、2人削減しようという提案は、議会制民主主義を理解していないように思われます。

削減のほかに、もっとやることがあるのではないですか。

〈採決〉

賛成5人、反対2人、退席4人により、可決。

次回の一般選挙（平成27年10月施行予定）から議員定数は10人となります。

会計決算を承認

平成26年第3回定例会は9月9日から19日までの11日間の会期で開かれました。

本定例会には、町長から、教育委員2人の任命同意、平成26年度一般会計補正予算と条例制定3議案、また平成25年度一般会計、特別会計の決算認定など合計12議案が提案され全会一致で可決。また、土地開発公社の平成25年度決算が報告されました。

一般会計補正予算、条例制定と決算認定は、各委員会に付託され審査のうえ、すべて承認されました。

最終日には、一般質問が行われ、7人の議員が町の考えをただしました。（一般質問は7ページから）

規制改革案に関する請願を採択

農協改革に関する請願が提出され、総務産建常任委員会で審査されました。

本会議では、全員一致で採択されました。

教育委員の任命を同意

富田鉦二教育委員、牛田由美子教育委員の任期満了につき、後任に坂隆史氏、藤田佳子氏を任命することに同意しました。

平成25年度 一般・特別会計決算

(主な事業のみ記載しています)

明日を担う人づくり

- 子育て支援の充実 1億1820万円
- 心豊かな人材育成 1777万円
- 学校教育の充実 5273万円
- 生涯学習の充実 1690万円
- 体育・スポーツの振興 435万円

助け合いのまちづくり

- 健康づくりの推進 7992万円
- 社会福祉の充実 3億2059万円

協働によるまちづくり

- コミュニティ施設の整備 67万円

快適に暮らせるまちづくり

- 安全・安心な暮らし 775万円
- 環境対策の充実 3328万円
- 道路網・交通網の整備 4億1642万円
- 公共交通機関の整備 1268万円
- 上水道の整備 3159万円
- 下水道の整備 2602万円

活力あるまちづくり

- 農業の振興 5135万円
- 商工業の振興 4117万円
- 観光の振興 484万円

明日を開くまちづくり

- 議会改革 42万円
- 来庁者サービスの充実 26万円
- 広報活動の充実 103万円

会計別	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	
一般会計	60億 7137万円	57億 7579万円	2億 9558万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	16億 1987万円	15億 8731万円	3256万円
	後期高齢者医療特別会計	1億 2384万円	1億 2120万円	264万円
	水道事業会計	1億 7369万円	※ 1億 9641万円	△2272万円
	公共下水道事業特別会計	8億 2051万円	7億 6493万円	5558万円
計	88億 928万円	84億 4564万円	3億 6364万円	

(※減価償却費を含む)